別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	令和2年度市道町內線舗装工事事業	日田市	22, 800, 000	22, 800, 000	総事業費 22, 988, 900

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名		交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備。 維持運営等措置	、維持補修又は	令和2年度市道町内線舗装工事事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			日田市						
交付金事業実施場所 日田市天瀬町									
交付金事業の概要		市道町内線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、前回整備から12年が経過し損傷が激しく支障をきたしているため、平成30年度から計画的に舗装工事を実施しており、本年度実施分の道路の舗装工事事業に交付金を充当します。 (事業量) 施行延長L=390m、幅員W=4.5m、舗装面積A=1,930㎡							
交付金事業に関係する都道府 県又は市町村の主要政策・施 策とその目標									
事業開	事業開始年度		平成30年度 事業終了(予定)年度 令和3年度						
事業其	間の設定理由	市道町内線舗装工事計画期間							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度			
		市道町内線舗装改修率 100%	市道町内線舗装改修率 100%	成果実績	%				
				目標値	%	100			
				達成度	%		100		
交付金果実績		評価年度の設定理由 市道町内線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。 交付金事業の定性的な成果及び評価等 当市では、第6次日田市総合計画に基づき、地域の状況を考慮した効率的な道路整備に取組んでいる。市道町F生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用しているが、前回整備から12年し損傷が激しく、支障をきたしている。今回の整備によって、車両及び歩行者の安全性が確保され、地域住民性の向上が図られた。							
IIV 円工ル+ 四 り4 い(_。									

	評価に係る第三者機関等の活用の有無									
	無									
	活動指標					単位	令和元年度	令和2年度		
交付金事業の活動指標及び活				活動実	績	m	396	390		
動実績	道路舗装 延長	L=410 m	活動見	込	m	396	410			
				達成原	复	%	100	95. 1		
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和2年	令和2年度			備考			
総事業費			22, 988, 900				48, 705, 800			
交付金充当額	22, 800, 000			22, 800, 000						
うち文部科学省分										
うち経済産業省分	22, 800, 000			22,	800,	000				
交付金事業の契約の概要								•		
契約の目的		契約の方法			契約の相手方			契	契約金額	
道路舗装工事	指名競争入札			豊中建設株式会社			22,	22, 988, 900		
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課									
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課								